

会議顚末書

							記 録 者	櫻井貴之	
供 覧	市 長	副 市 長	部 長	次 長	課 長	課長補佐	主 係	査 長	グループ員
件 名	令和6年度第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会								
年 月 日	令和6年6月28日（金）								
時 間	9時00分から12時00分まで								
場 所	龍ヶ崎市役所5階 第1委員会室								
出 席 者	【指定管理者選定委員会委員】 坂野委員長（流通経済大学教授）、末成副委員長（税理士） 赤嶺委員（公募市民）、伊藤委員（公募市民） 大貫委員（総務部長） 、坪井委員（総合政策部長）、足立委員（健康スポーツ部長） 【事務局・所管課】 木村副市長 管財課：平野課長、生井課長、清原主査、海老原主事、櫻井課長補佐（記録者）								
欠 席 者	大貫委員								
説 明 者	議題（1）清原 議題（2）・株式会社フクシ・エンタープライズ ・ ・アクティオ株式会社 議題（3）清原								
内 容	1 開 会 2 議 題 （1）委員長及び副委員長の選出について （2）「多世代交流センター」指定管理候補者の選定に関するプレゼンテーション及びヒアリング （3）指定管理候補者の選定 3 その他 4 閉 会								
会議録署名人	伊藤委員、足立委員								
傍 聴 人	議題1：公開 議題2、3：非公開								
情 報 公 開	公 開 部分公開 非 公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由			（龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例第5条第3、5号該当） 議題（2）（3）法人の不利益、意思決定過程				
		公開が可能となる時期 （可能な範囲で記入）			令和 年 月 日				

発言者	発言内容
事務局（平野）	定刻となりましたので、ただいまから第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会を開会します。 今回の会議は、委員改選後、初めての会議となりますので、委員の皆様から、自己紹介をお願いしたいと思います。 ＜委員自己紹介＞ なお、当市総務部の部長であります、大貫委員は本日所用により欠席となっておりますので、事務局の紹介に代えさせていただきます。 次に、本委員会の事務局を紹介させていただきます。 ＜事務局紹介＞ 次に、会議の開催要件を報告いたします。 本委員会は、「龍ヶ崎市指定管理者選定委員会条例第7条第2項」の規定により、「委員の過半数の出席がなければ開くことができない」とされております。 本日は、委員7名の内、6名の委員に出席いただいておりますので、会議開催の定数に達していることをご報告いたします。 次に、会議の公開について説明いたします。 本会議は、「龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例」に基づき、本日の議題は、法人等に関する情報や意思決定過程情報が含まれますので非公開となります。 それでは、本日の議題に入ります。 本日の最初の議題は「委員長及び副委員長の選出について」でございます。 委員会条例第6条第2項により、委員長が議長を務めることとなっておりますが、本日は委嘱・任命後はじめての会議となりますので、委員長、副委員長が選出されておられません。そのため、木村副市長に議事の進行をお願いしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。 ＜異議なし＞ それでは木村副市長、議長席にご移動をお願いします。
木村副市長	それでは、委員長・副委員長の選出まで、議事を進行させていただきます。 なお、議事に入る前に、会議録の作成に関して2点申し添えます。 1点目は、会議録の氏名の記載についてです。会議録は会議の公開と同様、一般に公開することとなっております。会議録には、原則、発言者の氏名を記載するようになっておりますので、委員の皆さまには、あらかじめご了承くださいと思います。 2点目は、会議録署名人の選出についてです。委員の中から、本日の会議録の署名人を2名選出するものですが、委員長が決まっておられませんので、今回は私から指名させていただきますと思います。 今回の会議録署名人は、伊藤委員と足立委員にお願いしたいと思います。 お二方よろしいでしょうか。 ＜両名から承諾の発声＞ お二方には、会議録がまとまり次第、内容をご確認の上、ご署名をお願いいたします。 それでは「議題1 委員長・副委員長の選出」に入ります。本委員会条例第6条第1項では、「委員会には委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定め

	る」と規定されております。委員の皆さま、ご意見いかがでしょうか。
坪井委員	事務局案はいかがでしょう。
木村副市長	事務局案というご発言がありましたので、事務局で案があればお願いします。
事務局（清原）	事務局案としまして、委員長には、流通経済大学法学部教授の坂野委員にお願いしたいと考えております。 坂野委員は、平成２５年度から本委員会に携わり、昨年度まで本委員会の委員長を務めていただきました。また、多数の自治体において指定管理者選定に関わっており、指定管理者制度にも精通されていることが提案の理由です。 つづきまして、副委員長には、末成委員にお願いしたいと考えております。 末成委員におかれましても、平成２８年度から本委員会に携わり、昨年度まで本委員会の副委員長を務めていただきました。税理士として財務的な知見を発揮いただくことに加え、公益的な視点により指定管理者の管理運営を評価いただくなど、本委員会に貢献いただいていたことが提案の理由です。 以上が事務局案となります。
木村副市長	ただいま、事務局から、委員長に坂野委員、副委員長に末成委員との案が示されました。坂野委員、委員長のお引き受けについていかがでしょうか。 <坂野委員から承諾の発声> ありがとうございます。末成委員、副委員長のお引き受けについていかがでしょうか。 <末成委員から承諾の発声> ありがとうございます。それでは、改めてお諮りいたします。 委員長に坂野委員、副委員長に末成委員を選任することについて、ご異議ございますでしょうか。 <異議なしの声> それでは、委員長に坂野委員、副委員長に末成委員を選任することで決定とさせていただきます。 一旦、進行を事務局へお返しします。
事務局（平野）	木村副市長ありがとうございます。副市長はこれにて退出いたします。 それでは、本委員会条例第６条第２項におきまして、「委員長は、委員会を代表し、会務を総理し、会議の議長となる。」と規定されておりますので、ここからの議事進行は坂野委員長にお願いしたいと思います。坂野委員長、よろしくお願いします。
坂野委員長	それでは、「龍ヶ崎市多世代交流センター」の指定管理候補者選定を行ってまいります。まず、所管課である管財課より、申請資格の確認結果等について報告願います。
事務局（海老原）	指定管理者申請に係る資格結果についてご報告いたします。株式会社フクシ・エンタープライズ、 XXXXXXXXXX 、アクティオ株式会社におきましては、お手元のＡ４の資料のとおり要件を全て満たしてることをご報告いたします。
坂野委員長	ただいま、管財課より申請資格の確認結果について報告があり、すべての申請者が申請資格を満たしているとのことでありました。 つづいて、審査の流れについて事務局より説明願います。

事務局（清原）	評価・採点の方法についてご説明します。資料Aをご覧ください。 評価は、「S」から「E」までの6段階評価で実施します。得点につきましては、審査基準ごとに配点されている点数に、評価ランクに応じた「得点率」を乗じて得点とします。 S評価は100%、A評価は80%、B評価は60%、以下C～Eの順に20ポイントずつ得点率が減少していきます。 評価を点数化する作業は事務局で行いますので、委員の皆さまには各評価項目にS～Eのいずれかの評価ランクを記入いただければ結構です。 例えば、基準表1番上の「1 指定管理者としての適正」の「(1)指定管理者としての認識」につきましては、下に記載のある評価のポイントを考慮して、SからEの評価をつけていただくことになります。 なお、基準表内、1 指定管理者としての適正の(3) 経営基盤の安定性の評価については、税理士としてご参加いただいております末成副委員長から専門的な知見をお示しいただき、各委員の評価の参考としていただきたいと思いますと考えております。 つづいて、タイムスケジュールの説明になります。プレゼンテーション・ヒアリングはそれぞれ15分で行います。申請者から15分間のプレゼンテーションをいただいた後、ヒアリングを15分行います。公平性の観点から、プレゼンテーション時間は15分で打ち切りとなりますが、ヒアリングに関しては15分を目安としますが、委員の皆さまからの質問が多数にわたった場合は若干の延長を行う場合がありますのでご了承ください。 最後に、選定までの流れを説明します。 ①申請者からのプレゼンテーション・ヒアリング×3者 （プレゼン15分・ヒアリング15分） ②末成副委員長から申請者に係る財務状況等についての参考意見をいただく。 ③全委員から各申請者の評価した点（またはマイナス部分）を意見表明いただく。 ④全委員が各申請者の採点を行い事務局に提出 ⑤事務局が集計 ⑥集計結果を受けて指定管理者候補者を選定 事務局からの説明は以上でございます。
坂野委員長	審査の流れについて事務局より説明がありました。質問等があればお願いします。 無いようですので、準備ができしだいプレゼンテーション・ヒアリングに移りたいと思いますので少々お待ちください。
議題（2）のプレゼンテーション及びヒアリングについては「非公開」	
（10分の休憩）	
坂野委員長	それでは、会議を再開します。 採点結果はお手元の評価結果一覧表のとおりとなりました。この結果により、本委員会としては、合計点数の最も高かったアクティオさんを次期の指定管理候補者として選定するというところでよろしいでしょうか。 《委員了承》 また、併せまして、次に点数の高かったフクシ・エンタープライズさんを次点として選定してよろしいでしょうか。

	《委員了承》 それでは、本委員会では、龍ヶ崎市多世代交流センターの次期指定管理候補者をアクティオ株式会社さんとし、次点として株式会社フクシ・エンタープライズさんを選定することを決定いたしました。 それでは、皆さまからいただいた意見を事務局で取りまとめ、選定委員会から市に対して選定結果を通知することといたします。 以上をもちまして、本日の議題はすべて終了いたしました。長時間にわたり、また、慎重にご審議いただきありがとうございました。
令和6年度第1回龍ヶ崎市指定管理者選定委員会会議録について、上記のとおり相違無いことを確認しました。 令和 年 月 日 委 員 長 _____ 会議録署名人 _____ 会議録署名人 _____	